



伊関部長あいさつ



大和税務署を代表して田内副署長よりあいさつ

第14回通常総会開催さる

全議案を承認可決

平成20年5月23日(金)午後6時30分より、海老名プライムタワー2階会議室Cにおいて、大和税務署並びに親会より曾根会長はじめ多数のご来賓ご臨席のもと第14回青年部通常総会を開催した。はじめに事務局より出席者数26名(内委任状提出者16名)は部員総数41名の過半数であり、本総会が適法に成立したことが告げられた。議長には、司会者一任との意見により藪内正典氏を指名。議案の審議に入った。まず議事録署名人選出では、議長一任との意見により岡本元章氏と荒井保宏氏を指名。異議無く就任した。はじめに平成19年度事業報告承認に関する件及び同収支決算報告の承認に関する件は、監査報告の後一括上程され、両案とも満場一致で承認可決された。次いで、平成20年度事業計画(案)の承認に関する件及び同収支予算(案)の承認に関する件の両案が一括上程され、いずれも原案通り可決成立した。次いで、青年部規定変更に伴う件では、青年部規定第19条 特別研修費規定、青年部規定第20条 慶弔規程に関して、事務局より内容説明があり、その後議場に諮ったところ、原案どおり可決成立した。



親会を代表して曾根会長よりあいさつ

以上をもって全ての審議を終了し、議長は、議事録署名人の任を解き降壇した。次いで、来賓を代表して曾根会長、田内副署長より祝辞を頂戴した。続いて、来賓の紹介があり、大矢修市氏の閉会の辞をもって総会は閉会した。

第1回研修会を開催!

～本所防災館・浅草散策～

幹事 谷川 友彦

7月1日(火)に研修会(本所防災館と江戸下町工芸館・浅草散策)を開催いたしました。今回は墨田区の本所防災館のレポートをします。まず3Dシアターで“都会で大地震が起こったらどのような事態が発生するのか”という内容の映画を観賞しました、終了後それに対してスタッフから補足説明がありました。以前はグラッと来たら火の元確認(消火)が基本だったのですが、現在ではまず『身の安全確保』が第一だそうです。次に消火体験コーナーで初期消火の重要性と消火器の取り扱い方法等の説明を受け、ここで「家の中で地震が発生し出火と子供が家具の下敷きにあった時どちらを優先させるか?」という二者択一の質問をされました。その後、消火器を使って消火作業の体験をしました、実際に火事で火が天井まで達してしまった場合は消火器がいくつあっても消火する事は不可能なので消火作業を中止し安全な場所へ避難して消防車が到着するのを待つてく



本所防災館にて

ださいという事でした。



浅草寺前にて

そして、応急手当体験コーナーでダミー人形を使用して、気道確保→人工呼吸→胸部圧迫(心臓マッサージ)と心肺蘇生法の流れを体験し、AED(自動体外式除細動器)の使用方法を教わり、煙体験コーナーへ。ここでは大型ビル施設内での火事による煙の被害から誘導灯を頼りに背を低くして出口まで脱出するというものですが、実際にやってみると数人が煙の被害に倒れてしまうという結果となってしまいました。最後に地震体験コーナーで震度5から7までの揺れを体験しました。シミュレーションとはいえ十数秒の揺れに立っていることすら出来ない状態で、終わってからも暫くは船酔いのようにゆれが感じられているほどでした。1時間30分と短い時間の模擬災害の体験でしたが、知っているのと知らないのとでは有事の時の行動にかなりの差が出ると思われました、今回の研修に参加できなかった方も地域の消防署などで行われている講習会などに参加してみることをおすすめします、また次回の青年部研修会もぜひお気軽に参加してみてください。

三会大交流会を開催！
新たなころみで…

～ボウリング大会・懇親会～
会計 齊藤 俊幸



三会での集合写真

9月6日土曜日に本厚木の厚木プラザボウルで大和会、厚木会、相模原会青年部大交流会VOL. 15を開催しました。毎年、ソフトボール&バーベキューを行っておりましたが、今年は内容を一新し、ボウリングと懇親会を行いました。第一部のボウリング大会は厚木プラザボウルで4レーンを貸し切って行い和気あいあいと楽しく投げさせていただきました。第二部は場所を移動して日本海庄や本厚木南口店で、懇親会と表彰式を行いました。懇親会では久しぶりの再会に大いに盛り上がりアットという間に時間がたち、お開きとなりました。最後にボウリングの結果ですが、大和会定位置？の3位という結果に終わってしまいました。



川崎西会白井会長、高橋青年部相談役と大和会メンバーで、ボウリング場にて

川崎西会青年部主催ボウリング大会に参加！事務局より報告

平成20年9月20日(土)に、川崎西会青年部主催「ボウリング大会」に、当会より、下田顧問、伊関部長、事務局渡辺の3名が、参加しました。今回で、2回目の参加になります。まず驚いたのが、10レーンを貸し切ったので、40名もの参加者の多さです。また、スコアのレベルの高さにも、驚きました。私と同じレーンの60才くらいの方が、ストライク連発で170近いスコア、また、優勝者は2ゲームで400以上のスコアをだしていました。私のスコアは、はずかしくて言えません(笑) ボウリング大会終了後、今度は場所を移動しての表彰式と懇親会です。表彰式での景品の高級メロンを、大和会では下田顧問が見事獲得しました。今後大和会でも、ボウリング大会を企画できればいいですね。



全青色青年部総会

全国と県連、地区連青年部行事のご報告 顧問 下田 兼義

全青色青年部総会が、5月31日に、永田町の全国町村会館で行われました。毎回、遠方から参加していただき、研修会・懇親会とも盛大に執り行われました。6月18日に横浜中華街で行いました。県内青年部員50人以上の出席者とともに総会を開催しました。また、末柄神奈川県連会長もご出席いただき青年部に対して応援のメッセージを頂戴しました。末柄会長も青年部のご出身です。東京地区連研修会が9月27日・28日に藤沢市江ノ島で行われました。当県からは17名の出席で全体では50名を超える青年部員の皆さんにお集まりいただき



神奈川県連青年部総会

盛大に開催されました。参加者の皆さんからは「江ノ島には来たことがあるけど泊まるのは初めてだね」との声が多く聞かれました。第一部の研修会は江ノ島で商店をされている山本さんより島の現状と年間の行事などを解説していただき、次に藤沢観光協会の井上さんより観光都市としての藤沢がどの



川崎西会植村部長、横山事務局次長と当会出席者で、研修会場の江ノ島島内 岩本楼にて

ような活動をしているのかをお話していただきました。高齢化や後継問題で厳しい中、行政と地元が一体となってPR活動やイベントを開催することで多くの方に藤沢・江ノ島を認知していただき、集客につなげていくとのことでした。どの商売に限らず、情報発信・広報活動は必要な時代になってきたようです。お店で電話を待っているのではなく、より多くのお客さんに向けて自分の店を認知してもらうことに力点を置かなければならないと思いました。第二部の研修会は5班に分かれて江ノ島藤沢ガイドクラブのボランティアの方と一緒に島内を回り、江ノ島の歴史について詳しく説明していただきました。江ノ島は古くから信仰の島として祀られ、その歴史は仁寿2年(854)に慈覚大師が中津宮を創建以来、源氏・足利氏・北条氏・徳川家などその時代の中央の庇護を受け、長きに渡って信仰の中心としての役割を担ってきました。弘法大師が訪れたり、源頼朝も戦勝祈願に来島しました。また徳川家康侯や光圀侯(水戸黄門様)も立ち寄っています。龍神を祀った岩谷も有名ですが琵琶を持った弁財天(七福神の一神「弁天様」)が中心に祀られています。日本の歴史を凝縮されたような経緯を持つ島が江ノ島です。ここでは書ききれないほど多くのお話を聞くことができ、興味の尽きない研修会でした。

青年部20年度これからの行事予定

月 日	内 容
10月3日	街頭献血呼び掛け
11月5日	県連青年部研修会
11月18日	第2回研修会
12月19日	役員会・忘年会
1月23日	広報活動・新年賀詞交歓会
2月～3月	確定申告応援活動
3月	確定申告反省会

大和青色申告会青年部では部員を募集しております。

★ 青年部員大募集 ★

あなたも青年部事業に気軽に参加してみませんか？

大和青色申告会の会員、専従者、家族従業員であれば、どなたでも加入できます。

次代を担う経営者として新しい地域づくりの原動力となり、大和青色申告会発展のため、研修会、各種親睦会を開催しております。

※興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。

☆担当 渡辺・北川まで ☆部費 無料

TEL 046-262-5111

E-mail yamatoao@neo.famille.ne.jp